

みんなの健康ラジオ

『小児病院での放射線診断医の役割 2』
(2025年5月29日放送)

神奈川県立こども医療センター
放射線科
野澤 久美子

画像診断



診断への近道となる
検査はどれだろう？

単純X線撮影

CT

MRI

核医学検査

造影検査

超音波検査

患者さんへの負担が
少なく、正確に診断
できる検査法は？

〇〇についてさらに
詳しく調べるために
検査を追加しよう

画像診断



単純X線撮影

CT

MRI

核医学検査

造影検査

超音波検査

放射線を使う検査

放射線を使わない検査

放射線診断医：小児で特に留意すること

- 被ばくを減らすための取り組み（被ばく低減）
 - 放射線検査の質を管理する
 - 成人と同じ条件が小児に適しているとは限らない
 - 小児にとって適切な画質が得られているか？
 - 放射線量は多すぎても少なすぎてもいけない
 - 放射線を使わない検査の選択（診断の質を保ちながら）
 - 他の診療科やスタッフの研修・情報共有
- 安全な検査のためのチーム医療の実践